新型コロナウイルス感染症対応女性相談支援強化事業費 【愛媛県】

総事業費 6,014 千円 交付金額

3,007 千円

地域の実情と課題

新型コロナウイルスの影響が長引く中、特に女性 に対して、就業から生活面において、様々な形で深 刻な影響を及ぼしている。本県でも、DV及び性暴力 の相談件数が増加しており、様々な不安を抱える 女性が潜在化していることが懸念される。

目的•目標

- ■女性相談件数 目標 600件 → 達成(914件)
- ■出張相談回数 目標 東・中・南予 各1回 → 達成(60回) NPO団体の活動場所(子ども食堂)

事業の特徴

メール等相談・出張相談による相談窓口の拡 充やSNS等を活用した周知・相談時の衛生用品 等の提供を通して、支援を必要とする人を専門 窓口につなげ、確実な支援を行うほか、官民連 携した相談体制の構築と相談員等の人材育成を 一体的に実施。

連携団体

■関係機関連携会議 女性支援の取組み等を共有するため開催 【参加機関】

NPO団体、県男女共同参画センター、市町、 愛媛労働局、ハローワーク松山、県関係課 等

事業の効果

メール等相談・出張相談(R4.4~R5.3)での相談件数は914件で、相談内容はコロナ禍での生活の変 化によるものが多い。

民間団体ならではの気軽な相談機会の創出や機動力を生かした出張相談により、新たな相談の掘 り起こしにもつながっている。

◆相談体制の拡充・相談窓口の周知

「ひめはぴサポートプロジェクト」と命名し、ロゴを作成して 実施。

メール等相談・出張相談による相談体制の拡充を行うとともに、 周知用カードやSNS等による情報発信を実施。

また、相談の際に必要に応じて衛生用品等を提供し、提供を契機として、支援を必要とする女性の相談を促進。

- ■相談窓口開設(ひめはぴ相談) 相談員2名による相談 月~土曜 8時~17時 (R4年4月~R5年3月) 相談件数 計914件
- ■出張相談 NPO活動(子ども食堂、地域イベント)等で60回開催
- ■相談窓口紹介冊子「えひめの女性のための相談窓口」 の配布
- ■衛生用品等(ひめはぴセット)の提供 3,000セット

◆相談員の養成

相談員等の人材養成に向けて、研修を計2回実施。

■相談支援員スキルアップ研修:8月、9月 (内容) 傾聴について、女性相談の傾向 等

hime happy

SUPPORT PROJECT

相談窓口紹介冊子





生理用品、マスク、 消毒液などを 「ひめはぴセット」 として提供

◆関係機関との連携強化

公的相談窓口等関係機関との連携会議を開催し、女性支援の取組み等について情報共有を実施。

■関係機関(男女共同参画センター、県関係課、NPO団体等):2月